

もゆる浪漫

山形市立第八中学校たより
第1号 校長 長沼 政直
令和7年4月25日 発行

新入学生30名を迎えて「第54回入学式」

今年度、校長として3年目となります長沼政直です。今年度も引き続き、「見えない学力」と、「見える学力」をバランスよく高め、未来の社会を切り拓く人材づくりに資する教育活動を進めていこうと考えております。ぜひ、これまで同様、地域の皆様と保護者の皆様から、ご理解・ご協力をいただければ幸いです。

本校は、今年度の教職員配置により、1学年主任が担任も兼ねることとなります。その分、校内での1・2学年の職員の連携を強化し、小規模校のメリットを活かし、全員が担任という気持ちでお子様方の教育に取り組みます。



1学年主任 担任



呼名の様子



新入生代表あいさつ

年度のスタートに当たり八中生へおくる言葉

(1学期始業式の話の中から)

(以下抜粋) ※ 特に1年生は、入学式前でしたので、よく読んでください。

さて、私がこの山形八中に来て、まる2年が過ぎました。学校教育目標の創造、貢献、自立を掲げる中、一人ひとりが心の炎を輝かせる大切さや非認知能力(見えない学力)について話をし、先生方もそのことを理解して皆さんを育てています。そして過去2年間の私の知る卒業生は、その学習に向かう姿勢や学力面、進学先の状況を総合してみると、「見える学力」においても県内小規模校のリーダーとして十分な活躍をし、県内トップクラスであったと考えています。

皆さんには、良き伝統を引き継ぐ者として、非認知能力を高め、生きる力として発揮できる、たくましい人になってほしいと願っています。そこで、みなさんに今日、一つの言葉を贈ります。

「知行合一」(ちこうごういつ)

知ることは行動を始めることであり、行動することで、はじめて知ったことは完成するという意味です。要は「行動を伴わない知識は未完成」なのです。

「非認知能力」という言葉を、皆さんは知っていますが、それを有効活用しなければ意味がないのです。先輩たちは、これを活用し、多くの場面で成果を残してくれました。この姿を引き継ぎ、これから八中を引っ張るのが皆さんの役目です。

卒業生の一人が、贈ってくれた色紙に書いてあったメッセージを紹介します。

それは、「校長先生の言葉一つひとつが私の心には響きました。特に見えない力では、私が伸ばしたいと思う力を書き出すことで、確実に力を高めることができました」というものです。

この先輩のように、これから一年、実践を伴う「非認知能力」に期待し、式辞といたします。

～ 令和7年度 教職員紹介 ～ ※HP上教職員氏名は削除しております。詳細は、地域版回覧でご確認お願いいたします。

学年外	氏名	教科
校長		
教頭		数学
教務主任		保体
養護教諭		
主事		
技能長		
技能技師		
非常勤講師		技術
非常勤講師		家庭
部活動指導員		
スクールカウンセラー		
スクールカウンセラー		
給食・図書		
ALT		英語

第1学年	氏名	教科
第1学年主任兼担任		理科
第1学年副主任		保体
学年付		理科
学年付兼教育職員		

第2学年	氏名	教科
第2学年主任		数学
2年1組担任		英語
あじさい2組担任		音楽

第3学年	氏名	教科
第3学年主任		社会
3年1組担任		国語
あじさい1組担任		美術

* 印 新任の先生

◇◇ 交通安全講話・実施訓練 4月9日



*** 校庭の桜の木とともに ***

上から1年生、2年生、3年生



◇◇ 生徒会入会式 4月9日



◇◇ あじさい団子づくり 4月14日



※ 今週の行事、1学年の宿泊学習、2学年の農業体験、3学年の修学旅行、大変お疲れ様でした。次号で、内容はお伝えする予定です。

